

6 教職員

令和5年5月1日現在

職名	氏名	学年所属・担当等	教科
校長	沖元成寿	校務総括	
教頭	安達正泰	総務	
(兼)事務長	蒲原昌子	総務	
教諭	田村岳	3学年副担任 進路指導主事 図書館教育	国語
教諭	不動捺希	2学年担任 教務主任	社会
教諭	久保翔太郎	2学年副担任 研究主任 道徳教育推進リーダー-教師	数学
助教諭	榎井浩平	2学年副担任 生徒会	数学
教諭	清水卓史	3学年	理科
教諭	中山和子	特支(知的)担任 特別教育Co	音楽
非常勤講師	城谷なるみ		美術
教諭	波田勇太	3学年担任 生徒指導主事	保体
助教諭	柴田浩幸	大柿中兼務	技術
非常勤講師	出木谷恵理子		家庭
教諭	濱井かおり	(育休)	英語
教諭	高橋宝生	3学年副担任 生徒会	英語
養護教諭	檜谷優華	保健主事 2学年	
主事	山本直子	総務	
非常勤講師	平山亜紗美	日本語指導	
ALC	林俊美		
ALT	シヨセ7 クリカ-		英語

7 年間行事

	月	主な年間行事
1 学期	4	就任式、始業式、入学式、新入生歓迎ガイダンス、家庭訪問、生徒総会、全国学力・学習状況調査
	5	新入生歓迎遠足、中体連春季大会、進路説明会(3年)、アダプト活動、三高園小中大運動会
	6	実力テスト(3年)、広島県児童生徒学習意識等調査、呉・賀茂地区大会、避難訓練、期末試験
	7	全学年合同PTC、球技大会、県選手権大会、租税教室、救急蘇生講習会、非行防止教室、終業式、三者懇談会、中体連夏季大会
2 学期	8	県音楽コンクール、高校オープンスクール、職場体験学習
	9	始業式、実力テスト(3年)、PTA教育講演会、中間テスト、茶道、箏、ダンス
	10	意見発表会、英語部唱・弁論大会、中体連新人大会、アダプト活動、茶道、箏、ダンス、学習発表会
	11	実力テスト(3年)、道徳研究会、呉・賀茂地区新人大会、期末試験、避難訓練
3 学期	12	修学旅行(2年)、生徒会役員改選、球技大会、江田島市小中学校学力調査、終業式、三者懇談会
	1	始業式、学年末学力テスト(3年)、避難訓練、ダンス
	2	私立高校入試(推薦・一般)、新入生保護者説明会、三年生を送る会、学年末試験(1・2年)、ダンス
	3	アダプト活動、かきかきマラソンボランティア、公立高校一次選抜・二次選抜、卒業証書授与式、修了式、離任式

8 校歌

三高中学校校歌

空方保阿津子 作詞
野田耕右 作曲

一 瀬戸の潮風 希望に帆上げ
天地自然の めぐみつけ

真理一筋 求めつつ
明日にむかって われら学ばん

二 燃ゆる大空 血潮を湧かせ
幾歳月が 過ぎゆくとも

永遠に平和を 願いつつ
未来にむかって われら築かん



小中あいさつ運動



アダプト活動



長崎修学旅行(平和学習)



オンライン交流(釜山)

9 学校所在地



アクセス 広島駅 ⑤ 比治山下 広島港 三高港 三高中学校
路面電車32分 フェリー40分 徒歩5分

令和5年度

学校要覧



校訓“自律”



江田島市立三高中学校

〒737-2316

広島県江田島市沖美町三吉 2699 番地

Tel 0823-47-0125

Fax 0823-47-0126

URL <http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-chu/>

E-mail mitaka-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

1 校区の概要

江田島市沖美町は、広島市から南方海上約 12 kmに浮かぶ能美島の北西部に位置しており、広島市からはフェリーで約 40 分の距離にあります。



本校は山と海の豊かな自然に囲まれ、鳥のさえずりや海のさざ波などが聞こえるなど、「郷土を愛し、豊かな心を育て、生徒が自ら学ぶ力」を育む最高の教育環境です。

また、能美島は県内有数の花の産地で、特にスイートピー・菊が有名です。近年、江田島市はオリーブ産業が盛んとなり、国際大会での優勝に送られるオリーブの冠は有名です。さらに、本校の校区である三高地区と美能地区では、牡蠣の養殖が盛んであり、牡蠣殻の保有数日本一を誇っています。

2 学校沿革史

- 昭和 22. 4 学制改革に伴い、広島県佐伯郡三高中学校の設立許可開校式並びに入学式
- 22. 5 軍倉庫使用許可（佐伯郡三高村高祖小字美能）
- 5 新校舎 落成式
- 31. 9 町村合併により、沖美町立三高中学校と改称
- 36. 5 屋内体育館 落成
- 43. 11 校歌制定（作詞 空久保阿津子、作曲 野田耕石）
- 55. 3 校訓・校歌の石碑建立（PTA）、新校舎落成
- 56. 4 文部省道徳教育協同推進指定校（56～58 年度）
- 56. 5 体育館改修工事完成
- 平成 元. 4 日本進路指導協会の研究委託を受ける
- 3. 3 体育館落成、体育館周辺のフェンス取り付け
- 4 緑化指定校を受ける
- 4 5 環境教育モデル校
- 5. 4 沖美町同和教育推進地域事業指定を受ける
- 9. 11 創立 50 周年記念植樹・石碑建立（PTA寄贈）
- 14. 1 教科領域年間指導・評価計画書発行
- 15. 2 自主研究発表会開催
- 16. 2 自主研究発表会開催
- 16. 4 文部科学省指定豊かな体験活動推進事業
- 16. 11 沖美町・能美町・大柿町・江田島町の 4 町合併に伴い、江田島市立三高中学校となる
- 17. 2 自主研究発表会開催
- 17. 11 自主研究発表会開催
- 18. 11 自主研究発表会開催
- 19. 11 文部科学省指定国語力向上モデル事業研究発表会開催
- 20. 11 文部科学省指定国語力向上モデル事業研究発表会開催
- 21. 4 中学校学力向上対策事業 地域指定（21～23 年度）
- 21. 9 教育研究会開催（広島県中学校学力向上対策事業）
- 22. 11 教育研究会開催（広島県中学校学力向上対策事業）
- 24. 4 日本新聞協会 N I E 実践指定校を 3 年間継続
- 26. 11 三高中学校 N I E 教育研究会を開催
- 27. 3 ユネスコスクールへの登録を承認される
- 27. 4 広島県 N I E 推進協議会から実践指定校として認定
- 27. 11 広島県中学校特別活動研究大会開催
- 28. 4 文部科学省委託人権教育総合推進地域（28～30 年度）
- 29. 12 ヒューマンフェスタひろしま実践発表、広島県教育長表敬訪問
- 30. 4 彦根市立西中学校修学旅行来校（ユネスコスクール交流）
- 31. 2 安倍晋三総理大臣夫人昭恵氏来校（ふるさと学習参観）

3 生徒数（令和 5 年 5 月 1 日現在）

学年	1 学年	2 学年	3 学年	特別支援学級 (知的)	合計
学級数	0	1	1	1	3
人数	0	8	8	3	19

4 学校教育全体計画

校訓 『自律』

《 学校経営理念 》

ミッション

生徒に「知・徳・体」の基礎・基本の徹底を図り、保護者から信頼される学校づくりをめざす。

ビジョン

- (1) 教師が授業力の向上を図り、生徒が主体的に学び、確かな学力と表現力を身に付けます。
- (2) 健康でたくましい身体、道徳科を要として自他ともに大切にできる豊かな心を育みます。
- (3) 地域に貢献できる開かれた学校をつくります。

《 学校教育目標 》自ら学び、心豊かで自己表現できる生徒の育成

<めざす生徒像>

- 基礎・基本の学力を身に付け、夢と志をもって主体的に学ぶ生徒に育てます。
- 感謝の気持ちを大切に、お互いが思いやりの心で接する生徒に育てます。
- 身体をきたえ、目標に向けて粘り強くやりぬくたくましい生徒に育てます。

<めざす教師像>

- 教育に強い情熱と高い倫理観をもち、感謝と感動を大切に教職員をめざします。
- わかる授業を心がけ、個に応じて細やかに指導できる教職員をめざします。
- 新たな取組に果敢に挑戦し、生徒、保護者、地域とともに歩む教職員をめざします。

《 研究主題 》

「主体的に学び、協働する児童生徒の育成」

～小中 9 年間の系統的な道徳科の授業づくりを通して～

< 健やかな体 >

- 1 生活習慣づくり
 - ・元気チェックの実施
 - ・ノーマディアウィークの実施
- 2 体力づくりの充実
 - ・業間運動の充実
 - ・部活動の活性化
- 3 食育の充実
 - ・マイ弁当づくり
 - ・地元食材活用メニューづくり

< 確かな学力 >

- 1 「基礎・基本」の徹底と学力向上
 - ・「課題発見・解決学習」の授業づくりの推進
- 2 思考力、判断力、表現力等の育成
 - ・主体的・対話的・深い学び
 - ・1 分間スピーチ
- 3 家庭学習の定着
 - ・自主学習の推進
 - ・学習困難の充実

< 豊かな心 >

- 1 「時を守り、場を清め、礼を正す」行動 3 原則の励行
 - ・ノーチャイム、立腰、黙動清掃、3 項目の徹底
- 2 共感的人間関係の醸成
 - ・合唱を取り入れた絆づくり
- 3 社会参加活動の推進
 - ・小中合同あいさつ運動
 - ・各駅ボランティア参加
 - ・アダプト活動
 - ・ユニセフ募金活動

協働的な活動の充実、道徳教育の充実、特別支援教育、園小中高連携

学校、家庭、地域が連携した開かれた学校づくり

家庭・地域に根ざした学校づくり

- ① 保護者、地域、教職員が一体となった学校教育活動
- ② 学校支援組織（ゲストティーチャー等）との連携
- ③ 積極的な学校情報の公開（Web ページ、学級通信、保健だより、学校だよりの充実）

教職員集団で協働する組織の確立

- ① 教師の授業力の向上
- ② 組織的な学校運営の確立
- ③ 教職員の服務規律の確保
- ④ 危機管理意識の高揚
- ⑤ 特別支援教育の充実（個に応じた支援）

5 研究構想図

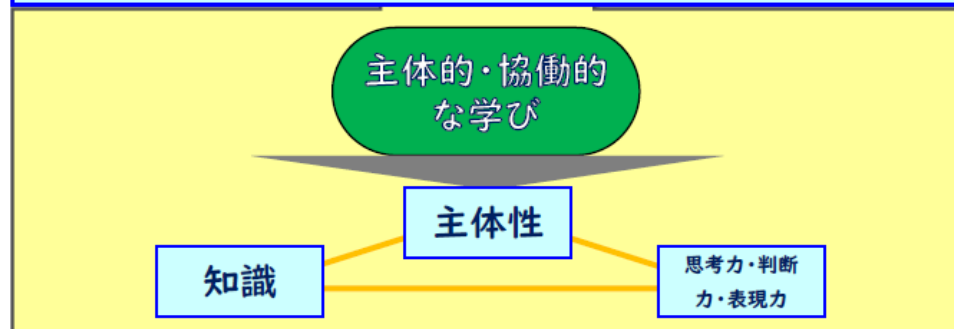
【学校教育目標】 自ら学び、心豊かで自己表現できる生徒の育成

- 【めざす生徒像】
- 1 基礎・基本の学力を身に付け、夢と志をもって主体的に学ぶ生徒
 - 2 感謝の気持ちを大切に、お互いが思いやりの心で接する生徒
 - 3 身体をきたえ、目標に向けて粘り強くやりぬくたくましい生徒

【研究主題】

主体的に学び、協働する生徒の育成
～小中 9 年間で育てる系統的な道徳科の授業づくりを通して～

【研究仮説】
小中学校が連携を図り、中学校区として 9 年間で一貫した道徳教育を促進すれば、主体的に考え、多様な価値観を認識し、集団の中でよりよく生きる児童生徒を育成することができる。



主体的に学び、協働できる道徳科の授業づくり

- 自分との関わりにおいて多面的・多角的に考える発問の工夫
- ICT の効果的な活用による指導方法の工夫（他校との交流を行い多様な価値観に気づく）
- 地域人材やゲストティーチャーの効果的な活用により、授業のねらいに迫る
- 児童生徒の実態、興味・関心を踏まえた教材解釈シートの活用

義務教育 9 年間で、一貫した道徳教育推進体制の確立

- 中学校区としての道徳教育全体計画の作成
- 9 年間における一貫性・系統性のある指導計画の作成
- 小中での授業交流

人権が尊重される環境づくり

- 学習環境の整備、聞くこと・読むこと・書くことの徹底
- 自己肯定感、自己有用感を高める掲示物の工夫

各種委員会

学校評価委員会 学校関係者評価委員会 不祥事防止委員会
いじめ防止対策推進委員会 体罰・セクハラ相談窓口
特別支援教育推進委員会 研究推進委員会 生徒指導推進委員会
食物アレルギー対応委員会 進路指導委員会

P T A 会長	森 紀江		川尻博文
学校歯科医	世良田 治彦	学校評議員	大越真弓
学校薬剤師	大上一喜		植原繁実
学校医	長尾秀幸		
学校関係者 評価委員	川尻博文 喜多村昭宏	大越真弓 森 紀江	植原繁実